

ハドソン川の奇跡

Sully

観賞日 2019・10・28

【概要】

制作 2016年 米 上映時間 96分
監督 クリント・イーストウッド
撮影 トム・スターン
出演 トム・ハンクス (サリー)
アーロン・エッカート (ジェフ・スカイルズ)
ローラ・リニー (ローリー・ザレンバーガー)



【あらすじ】

2009年1月に起きたUSエアウェイズ1549便のハドソン川不時着水事故。乗客乗員全員が無事救出されたことから機長のサレンバーガー（サリー）は国民から熱狂的な称賛を浴びた。しかし、事故後に開かれた国家運輸安全委員会（NTSB）。世間の評価とは異なり事故をデータから解明するNTSB。機長と副機長（ジェフ）の健康状態、事故の原因調査、空港に戻らずハドソン川に不時着水した行為の正当性が問われる。

左エンジンは作動可能であったという事故データを得たNTSBは空港に引きかえすことが正当な行動であり、ハドソン川着水はリスクな賭けであったと主張する。そして、もしもNTSBの主張が認められればサリー達は職を失う羽目になる。追い詰められたサリー達が公聴会でシミュレーション結果に反論したことは、NTSB職員が計算外れを認めたファクターは。

実話をもとに、巨匠クリント・イーストウッド監督と名優トム・ハンクスが初めてタッグを組んだ話題作。

【解説】

■ポイント

●実話

2009年1月15日、ニューヨーク発シアトル行きの航空機がニューヨーク市付近の、ハドソン川に不時着水した事故。着陸から着水までわずか5分間の出来事で乗客乗員全員が無事生還した。

●監督クリント・イーストウッドと主演トム・ハンクス

◎監督クリント・イーストウッド

- ・「恐怖のメロディ」（1971年）で監督デビュー
- ・「許されざる者」（1992年）、「ミリオンダラー・ベイビー」（2004年）でアカデミー監督賞を受賞



◎トム・ハンクス（1956年～）

- ・カリフォルニア州生まれの映画俳優
 - ・「フィラデルフィア」（1993年）、「フォレスト・ガンプ/一期一会」（1994年）で2年連続アカデミー主演男優賞を受賞
- 現在のハリウッドを代表する映画俳優



■見どころ

●NYの良心と呼ばれた救出劇

人種の垣塙といわれるNYで事故に遭った乗客と救援隊が一致協力して救出活動にあたる姿。

最後まで乗客を救出する機長サリー。これは全員の勝利だと語るサリー。